

第11回 文化・産業のまち部会 会議録

- 1 開催日 平成31年4月23日（火）
 - 2 場所 新見市役所南庁舎3階 大会議室
 - 3 出席状況 出席7名、欠席1名
 - 4 事務局出席者
2名
 - 5 議事内容 (1) 開会時刻 午後 2時00分
(2) 閉会時刻 午後 3時00分
(3) 審議の経過 以下のとおり
-

開 会 午後 2時00分

1 開会

2 あいさつ

○部会長あいさつ

3 協議

- 8月末に提出する提言書のテーマを、「第3次新見市総合振興計画（仮称）」の分野別計画7分野の中から選択した。
- 各委員の発言要旨は次のとおり。

・どれか一つに絞るとしても項目が広いのですべてを議論するのは難しい。移住の取組をこれまで進めてきたが、効果がまだ出ていないと言えない。移住者への支援策もよいが、ずっと新見市にいる人も大事にしてもらいたいという意見もある。子育てをしやすいまちづくりをすれば移住者も増える。「田舎でも便利」という意識づけが重要だ。

・今まで、①産業・経済、③教育・文化・スポーツを中心に話してきた、⑦移住・交流・コミュニティについては、これまで触れていない。最近では、国際交流、国内交流が低調となっている。新見市と同じような地域や全く異なる地域など、他の地域との相互交流を行ったら良いのでは。

・⑦で良いのではないか。買い物に不便を感じることが多い。何か対策が必要ではないか。

・医療体制が整えば移住者も増えるのではないか。特に小児医療では困

っていると思う。市内では夜間診療を行っていないため、倉敷市、津山市に行くようになる。

・ずっと新見市に住んでいる人にも何か支援策があればいいと思う。平成29年度の大学生へのアンケート結果によると、新見市は元気がないまちだと思っている若者が多い。移住者を増やすためにも、何か魅力が必要ではないか。

次回会議：平成31年5月28日（火） 13：30～

4 閉会

○副部会長あいさつ

閉 会 午後3時00分